

板橋区環境マネジメントシステム

# 平成 30 年度内部環境監査 監査結果報告書

平成 31 年 1 月

主任環境監査員  
内部環境監査チーム  
環境監査事務局

平成 30 年度は、板橋区が環境マネジメントシステム（以下「EMS」(Environmental Management System))の ISO14001 の運用を開始し、20 年目である。

平成 13 年度には小中学校及び幼稚園へ適用範囲を拡大した。さらに平成 15 年度には清掃事務所に適用範囲を拡大した。これにより板橋区の全ての施設が EMS (ISO14001) の適用範囲に含まれることとなった。また、平成 18 年 1 月には、ISO14001:2004 年版への移行登録を行った。さらに昨年度、新規格である ISO14001:2015 年度版への移行登録を行った。

内部環境監査は、外部の審査機関による審査と異なり、内部の職員が監査員となり、監査対象の課・施設において実施するものである。このため、監査員の養成や監査そのものを通して、「監査する側」「監査される側」がともに、EMS の理解を深められる点で有益なものである。不適合等の指摘を受けた課・施設は、指摘を「負の要因」としてではなく、改善するための機会を得たという「正の要因」として捉え、指摘を受けていない課・施設に関しても、指摘事項を参考にして改善に取り組むよう指導している。

また、この報告書には、被監査課・施設が行っている良好な環境保全活動を記載するとともに、類似の課・施設のみならず、全ての課・施設において今後の環境保全活動の一層の措置を図るものである。

なお本報告書は、内部環境監査要綱第 22 条に基づき作成したものである。

## 目 次

I	内部環境監査について	1
II	監査対象の実行部門	2
III	内部環境監査の実施状況	3
IV	内部環境監査の結果について	7
1	監査の概要	7
2	監査基準	10
3	今年度監査結果	11
4	重点監査区域の監査結果（前年度不適合指摘事項）	12
5	今年度不適合と判断した事項の是正措置	13
V	環境管理総括者に対する助言及び勧告	14
VI	良好な環境保全活動	14
VII	事務局への要望、意見など	23
VIII	所見	24

# I 内部環境監査について

## 1 根拠

内部環境監査要綱(文書番号 9-2-2)

## 2 目的(要綱第3条第1項)

監査は、本区が定めたシステムがISO14001の要求事項に適合し、かつ、適切に実施され維持されてきたかを判定し、改善の可能性がある部分を特定するとともに、本区の事業活動に伴う環境への貢献を推進し、かつ、環境への負荷を抑制することを目的として行う。

## 3 監査の範囲及び実施方法

### 【監査の範囲】(要綱第2条、第7条)

システムの対象となる全ての事務事業を対象とすることを規定し、また、監査は、少なくとも年1回行い、システムの適用範囲に含まれる課・施設の事務・事業の監査を3年間で全て実施することを規定している。

監査対象は、以下の要件により抽出した。

- (1) 重点監査区域: 前回の内部環境監査又は外部審査において、不適合等は正事項のあった課・施設
- (2) 著しい環境側面を有する課・施設
- (3) システムの維持・管理に伴う、法令・条令の制定・改正等に関連のある課・施設
- (4) 最近2年間、内部環境監査を実施していない課・施設

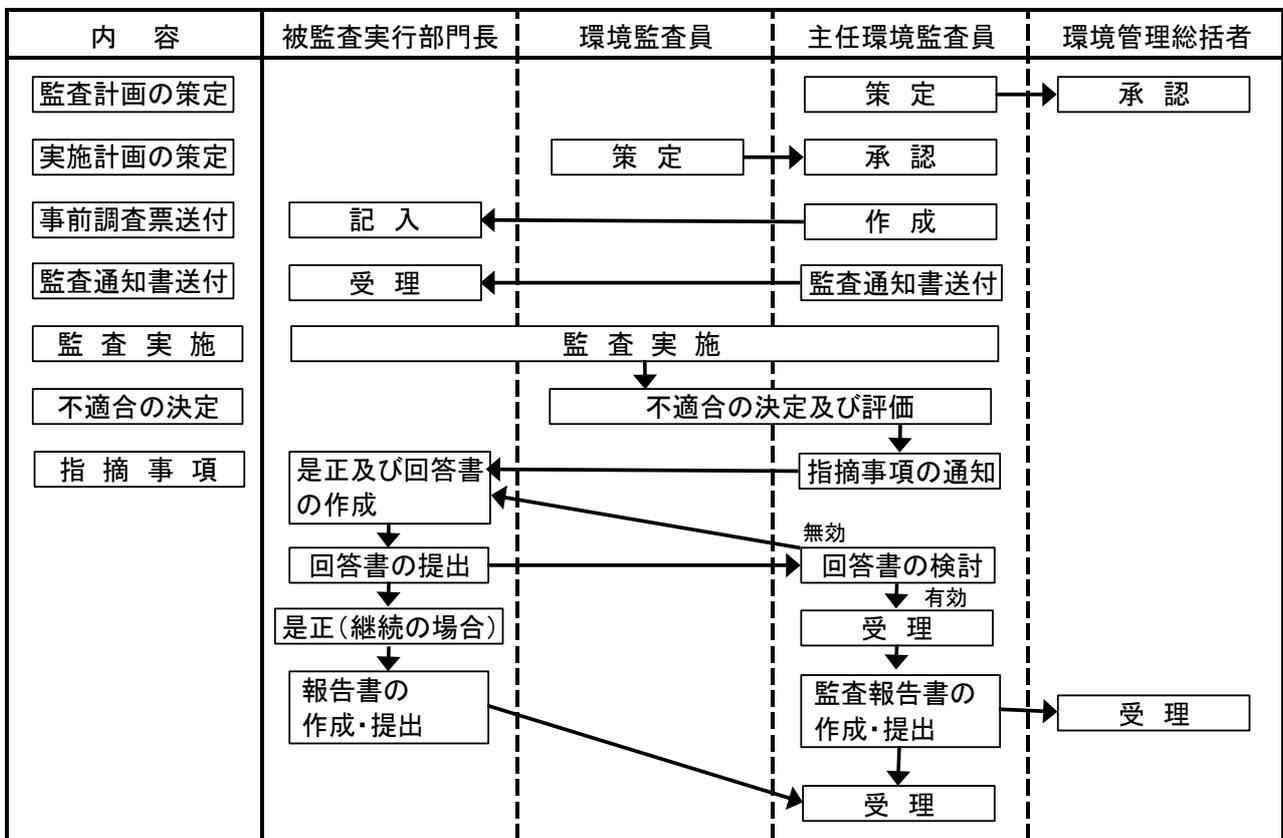
### 【監査の実施方法】(要綱第4条)

環境管理総括者に任命された、主任環境監査員(1名)及び環境監査員(57名)で組織する「内部環境監査チーム」が実施した。

## 4 内部環境監査の実施経過

内部環境監査要綱に定められた監査の全体フロー図(要綱より抜粋)のとおりである。

監査のフロー



## II 監査対象の実行部門

監査対象の実行部門及び責任者(実行部門長)は下表のとおりである。

実行部門及び責任者(実行部門長)

実行部門	責任者(実行部門長)	
政策経営部	政策経営部長	堺 由隆
総務部	総務部長	森 弘
区民文化部	区民文化部長	有馬 潤
産業経済部	産業経済部長	尾科 善彦
健康生きがい部	健康生きがい部長	渡邊 茂
福祉部	福祉部長	七島 晴仁
子ども家庭部	子ども家庭部長	久保田 義幸
資源環境部	資源環境部長	五十嵐 登
都市整備部	都市整備部長	安田 智
土木部	土木部長	老月 勝弘
教育委員会事務局	事務局次長	矢嶋 吉雄

### Ⅲ 内部環境監査の実施状況

監査チーム及び環境監査員の氏名並びに監査対象、監査実施日は下表のとおりである。なお、監査日程欄で下線が引いてある課・施設は、重点監査区域である。

監査実施日： 8月23日(木)、24日(金)、27日(月)、28日(火)、29日(水)、30日(木)、31日(金)、  
9月3日(月)、4日(火)、5日(水) … 計10日間

内部環境監査日程表(1/4)

	氏名	所属	監査日程
主任 監査員	菊地 裕之	代表・常勤監査委員	【8月30日】 午後2時 環境管理責任者
監査員	清水 幸子	監査委員事務局	

監査 チーム	氏名	所属	監査日程
1	矢淵 義成	施設経営課	【8月23日】 午前 中台地域センター 上板橋第四小学校 午後 前野いこいの家
	久保田 雅之	みどりと公園課	
2	外崎 暁子	長寿社会推進課	【8月23日】 午前 大谷口地域センター 大山西町保育園 午後 上板橋第二中学校 向原保育園
	田邊 芳幸	土木部管理課	
3	大谷 鋭	福祉部管理課	【8月23日】 午前 徳丸地域センター 紅梅小学校 午後 西台中継所 紅梅児童館
	小林 裕明	市街地整備課	
4	千田 耕作	板橋福祉事務所	【8月23日】 午前 計画課 新しい学校づくり課 午後 新河岸児童館 高島平ふれあい館
	江原 三智雄	環境政策課	
5	福田 匡史	区政情報課	【8月24日】 午前 高島平地域センター 高島平健康福祉センター 午後 高島第三中学校
	加藤 徹	保育サービス課	
6	川口 純志	くらしと観光課	【8月24日】 午前 志村清掃事務所 板橋東清掃事務所 午後 蓮根第二小学校 リサイクルプラザ
	佐藤 英樹	工事課	

内部環境監査日程表(2/4)

監査 チーム	氏名	所属	監査日程
7	吉田 隆史	板橋東清掃事務所	【8月24日】 午前 拠点整備課 住宅政策課 午後 加賀福祉園 ハイライフプラザ
	鈴木 豊	新しい学校づくり課	
8	中野 真	政策企画課	【8月24日】 午前 戸籍住民課 長寿社会推進課 午後 高島第一小学校 志村橋児童館
	渡辺 明美	区議会事務局	
9	岩崎 真也	庁舎管理・契約課	【8月27日】 午前 西台図書館 徳丸小学校 午後 板橋西清掃事務所 北野小学校
	加藤 豊	生涯学習課	
10	村山 寛子	産業振興課	【8月27日】 午前 成増小学校 成増図書館 午後 赤塚小学校
	村本 和史	上板橋健康福祉センター	
11	龍野 慎治	経営改革推進課	【8月27日】 午前 蓮根いこいの家 障がい者福祉センター 午後 高島平福祉園 高島平温水プール
	平石 裕二	選挙管理委員会事務局	
12	服部 仁美	文化・国際交流課	【8月27日】 午前 三園福祉園 しらさぎ児童館 午後 成増ヶ丘小学校
	古田 誠	会計管理室	
13	藤井 正広	人事課	【8月27日】 午前 男女社会参画課 かないくぼ保育園 午後 氷川図書館
	小林 晴臣	健康推進課	

監査 チーム	氏名	所属	監査日程
14	嶋村 博行	課税課	【8月28日】 午前 赤塚保育園 赤塚福祉事務所 午後 赤塚福祉園
	根本 紀行	都市計画課	
15	神田 直樹	広聴広報課	【8月28日】 午前 若木保育園 中台ふれあい館 午後 みどりの苑 志村児童館
	松原 秀幸	地域教育力推進課	
16	吉川 恭彦	IT 推進課	【8月29日】 午前 板橋第八小学校 中根橋小学校 午後 仲宿保育園 いたばしポローニヤ子ども絵本館
	堀口 敦史	戸籍住民課	
17	峯川 太一	介護保険課	【8月30日】 午前 赤塚新町小学校 午後 ゆりの木児童館 ゆりの木保育園
	小浦 航	資源循環推進課	
18	石原 一仁	後期高齢医療制度課	【8月30日】 午前 総務課 課税課 午後 常盤台小学校 上板橋第一中学校
	高谷 彰	住宅政策課	
19	峯崎 芳一	学務課	【8月30日】 午前 財政課 納税課 午後 板橋いこいの家 板橋地域センター
	梶原 令子	教育支援センター	
20	沼 俊一	スポーツ振興課	【8月31日】 午前 志村橋保育園 舟渡小学校 午後 企業活性化センター にりんそう保育園
	紺野 泰弘	環境政策課	

監査 チーム	氏名	所属	監査日程
21	藤井 賢治	総務課	【8月31日】 午前 板橋第六小学校 中丸いこいの家 午後 仲町地域センター 弥生小学校
	加藤 男也	板橋西清掃事務所	
22	岩淵 由紀子	赤塚健康福祉センター	【9月3日】 午前 庁舎管理・契約課 環境管理事務局 午後 清水地域センター 清水図書館
	平野 司	交通安全課	
23	上田 実寛	子ども家庭支援センター	【9月4日】 午前 人事課 国保年金課 午後 西台中学校 はすのみ児童館
	石坂 昇	環境政策課	
24	駒井 常宏	納税課	【9月4日】 午前 桜川地域センター 桜川小学校 午後 上板橋保育園 上板橋健康福祉センター
	小松 聡	赤塚福祉事務所	
25	田中 一誉	防災危機管理課	【9月5日】 午前 さかうえ保育園 志村図書館 午後 小桜保育園 志村第二中学校
	北村 光弘	地域防災支援課	
26	石山 壯	地域振興課	【9月5日】 午前 中台小学校 上板橋第三中学校 午後 西前野保育園 南前野児童館
	神田 陽子	生活衛生課	
27	高野 隆司	国保年金課	【9月5日】 午前 加賀小学校 加賀中学校 午後 仲宿いこいの家 金沢小学校
	長谷部 理恵	子ども政策課	
28	豊田 篤郎	障がい者福祉課	【9月5日】 午前 志村坂下小学校 蓮根区民事務所 午後 蓮根地域センター 坂下三丁目保育園
	高澤 淳一	建築指導課	

## IV 内部環境監査の結果について

### 1 監査の概要

#### (1) 実施方法

監査チームによる、監査対象における現場監査

#### (2) 対象事項

各監査対象課・施設における「前年度中の文書類(記録)及び運用状況、現況」を対象事項とし、環境管理事務局に報告された記録、事前に実施した「自己点検リスト」等を参考に、監査対象課・施設ごとに作成した「内部環境監査記録」を用いて実施した。

また、前年度の内部環境監査及び外部審査において不適合の指摘を受けた課・施設(重点監査区域)については、その指摘を受けた事項を「重点監査項目」として監査を実施した。

### 内部環境監査事項

関連項目	様式	監査事項	監査内容
<b>前年度文書の監査事項</b>			
要領 7-2	様式	環境教育・訓練記録(日常研修)	環境教育・訓練が、各課・施設において、全ての職員を対象に行われている。 全職員(正規職員、再任用職員、再雇用職員、年間職員)が受講していることを確認できる。 欠席者への対応が確認できる。
		(化学物質に関する研修)	環境教育・訓練が、各課・施設において、化学物質を使用する職員を対象に行われている。 化学物質を使用する職員が受講していることを確認できる。 欠席者への対応が確認できる。
要領 9-1-1	様式 第2	法規制監視・測定結果報告書(ばい煙測定(NOx)【年2回】)	法規制監視・測定結果報告書を作成している。
		法規制監視・測定結果報告書(ばい煙測定(ばいじん)【5年1回】)	法規制監視・測定結果報告書を作成している。
		法規制監視・測定結果報告書(騒音測定)	法規制監視・測定結果報告書を作成している。
		法規制監視・測定結果報告書(汚水測定)	法規制監視・測定結果報告書を作成している。
	法規制監視・測定結果報告書(自主基準値又は資格者を変更する課(所))	法規制監視・測定結果報告書を作成している。	
	様式 第3	不適合の是正措置記録	法基準・自主基準違反等の不適合のあった場合に作成し事務局に提出している。
要領 9-1-2	様式 第1	自己点検リスト	自己点検リストの法的要求事項順守評価シートを作成している。
要領 9-2-2	様式	内部環境監査指摘事項の是正措置回答書・報告書	内部環境監査で不適合の指摘があった際に作成し事務局に提出している。

関連項目	様式	監査事項	監査内容
手順書 8-1-1	様式 第1	フロン使用機器漏洩・充填記録票	フロン使用機器を修理した際に、作成している。
	様式 第2	フロン使用機器廃棄確認票	フロン使用機器を廃棄した際に、作成している。
	EMS ツール	特定フロン等使用機器(報告)	フロン機器の新規購入数、漏洩修理数、廃棄台数、フロン回収量が EMS ツールに入力されている。
		業務用エアコン、業務用冷凍・冷蔵機器、製氷機、ウォータークーラーがある施設のみ 定期点検記録は定格出力 7.5kw 以上の機器がある場合のみ	フロン法に基づく簡易点検記録が確認できるか フロン法に基づく定期点検記録が確認できるか。
手順書 8-1-2	EMS ツール	エネルギー・資源(水)・廃棄物等(報告)	EMS ツールにエネルギー・資源(水)・廃棄物等 EMS ツールに入力されているか。
手順書 8-1-3	EMS ツール	グリーン購入	支出原議の欄外またはエクセル等のデータに表示等を <sup>(ク)</sup> 表示等をしている。
手順書 8-1-7	様式 第1	化学物質緊急事態対応計画書	管理責任者等変更時に作成している。 緊急連絡体制が整備され、掲示されている。
	EMS ツール	化学物質保管量(報告)	化学物質保管量を入力している。
	表1	化学物質等在庫確認簿	在庫確認簿が作成されている(年1回)。
	表2	使用管理簿	使用管理簿が作成されている(使用ごと)。
	表3	自己点検票(化学物質)	自己点検を実施している(年2回以上)。
手順書 8-1-9	参考 様式	産業廃棄物管理票交付等状況報告書	東京都に産業廃棄物管理票交付等状況報告書を提出している。
			保管場所が適正に管理されている。
			保管場所に産業廃棄物掲示板が表示されている。
			マニフェスト(産業廃棄物確認票)が適正に管理されている。
			一般廃棄物及び産業廃棄物における収集・運搬及び処理委託契約について、契約書に添付されている許可証(写)の許可期限がきれていない。 管理責任者が設置されている(特別管理産業廃棄物がある施設のみ)。
<b>共通の監査事項</b>			
ISO14001:2015 新規格による環境方針の掲示		掲示してある。	
環境マネジメントシステム文書		以下のいずれかの方法でシステム文書を確認することができる。 ① 庁内LANから閲覧 ② 区ホームページから閲覧 ③ 用紙による閲覧 用紙の場合、最新のものと差し替えられているか(平成 30年4月1日 改訂第 27 版)	

関連項目	様式	監査事項	監査内容
環境保全項目			各行政計画の実績を、経営改革推進課で依頼している事務事業実績シートに入力しているか。
環境負荷項目		マニュアル表 6-2-2	区施設全体の目標について、認識がある。
	EMS ツール		実績について、認識がある(増加傾向にあるなど)。
			実績を評価し、実際の取組みに反映している。
			節電チェックリスト(自己点検リスト)のチェック項目の確認。

### 重点監査項目(前年度不適合指摘事項)

	課・施設	指摘事項等	監査事項
内部環境監査	企業活性化センター	①東京都に産業廃棄物管理交付票交付等状況報告書を作成し提出していない ②産業廃棄物保管場所に産業廃棄物掲示板が表示されていない	①産業廃棄物管理交付票交付等状況報告書が作成・提出されているか確認する。 ②産業廃棄物保管場所に、産業廃棄物の種類や管理者氏名・連絡先等を記載した表示板が設置されているか確認する。
	中台ふれあい館	産業廃棄物の掲示板が掲示されていない。	産業廃棄物保管場所に、産業廃棄物の種類や管理者氏名・連絡先等を記載した表示板が設置されているか確認する。
	にりんそう保育園	業務用エアコンがあるが、特定フロン等使用機器である認識がなく、簡易点検が未実施であり記録簿が作成されていない。	フロン法簡易点検の実施回数及び点検記録の記載内容を確認する。
	拠点整備課	環境マネジメントシステムについて、日々の啓発等は職員に行っているが、課または係単位での環境教育・訓練が実施されていない。また、これにより、環境教育・訓練記録も作成されていない。	平成 29 年度の環境教育・訓練記録を確認する。
	ポローニヤ子ども絵本館	ガスエアコンを廃棄した際に、フロン使用機器廃棄確認票を作成していなかった。	フロン使用機器廃棄確認票を確認する。
	加賀小学校	①化学物質に関する研修については行っているとのことであったが、記録として確認できなかった。 ②グリーン購入と化学物質保管量の EMS ツールへの入力が行われていなかった。 ③保管場所に産業廃棄物掲示板がなく、掲示が必要であると説明した。	①化学物質に関する教育訓練記録を確認する。 ②グリーン購入及び化学物質保管量が EMS ツールで入力(報告)されているか確認する。 ③産業廃棄物保管場所に、産業廃棄物の種類や管理者氏名・連絡先等を記載した表示板が設置されているか確認する。
	加賀中学校	化学物質保管量の EMS ツールへの入力が行われていなかった。	化学物質保管量が EMS ツールで入力(報告)されているか確認する。

### (3) 監査対象数

平成 30 年度内部環境監査における実行部門別の監査対象数は、下表に示すとおりである。

実行部門	監査対象数	実行部門	監査対象数
政策経営部	1か所	子ども家庭部	22か所※
総務部	6か所	資源環境部	7か所
区民文化部	12か所	都市整備部	2か所
産業経済部	2か所	土木部	1か所
健康生きがい部	12か所	教育委員会事務局	35か所※
福祉部	6か所		
			計 106か所

※子ども家庭部は、児童館8館、保育園 14 園、教育委員会事務局は、小学校 21 校、中学校 7 校を含む。

## 2 監査基準

内部環境監査は、【監査基準】に従って実施し、【監査結果評価基準】により評価した。

なお、内部環境監査において不適合等の評価の対象とするのは、監査チームと監査対象の立会人の双方で確認している事項で、かつ、「内部環境監査記録」に記載があるものとする。また、事実として確認できていない事項は、不適合等の評価対象としない。

### 【監査基準】(要綱 9-2-2 第6条)

- (1) システムが構築され、かつ、ISO14001 の要求基準に適合している。
- (2) システムが適正に実施・維持され、かつ、機能している。
- (3) 法規制及び自主基準が順守されている。
- (4) 環境管理活動が、環境目標に適合している。
- (5) 前回の監査で不適合とされた事項が改善されている。

### 【監査結果評価基準】(要綱 9-2-2 第 18 条及び別表)

- (1) 内部環境監査チーム(「Ⅲ」のとおり)は、監査において確認された事実のうち、監査基準に適合していないものを「不適合」として決定し、不適合評価基準に従い評価する。
- (2) 不適合評価基準は、下記のとおりである。
  - a 重大な不適合…環境マネジメントシステムが機能していない  
例
    - システム文書に規定された内容が ISO14001 の要求事項を満たしていない
    - 必要な手続きが定められていない
    - システムに規定された手続きの多くが実施されていない
    - 法規制に違反している
    - 必要な手順が定められていない
    - 環境目標に沿った活動がなされていない
    - 環境目標の多くが達成されていない
    - 前回監査の指摘事項が改善されていない
    - 「軽微な不適合」が複数ある
  - b 軽微な不適合…システムは機能しているが、手続きの一部に不適合がある  
例
    - システムに規定された手続きの一部が実施されていない
    - システムに定められた手続きを概ね実施しているが、記録がない
    - 法規制には適合しているが、自主基準値に違反している
    - 「観察」が複数ある。
  - c 観察……………「重大な不適合」又は「軽微な不適合」ではないが、内容が不十分である  
例
    - 記録はあるが、内容が不十分である
    - システムの運用にもう少し努力が必要である。

### 3 今年度監査結果

今年度の内部環境監査は、抽出された 106 の課・施設を対象として、29 の監査チーム(主任環境監査チーム含)による現場監査を行った。各監査チームから報告された「改善すべき事項」について「監査報告会」で検討した結果が下表であり、「重大な不適合」が2か所、「軽微な不適合」が1か所となった。

#### 重大な不適合 (2か所)

課・施設	指摘内容	指摘事由
加賀福祉園	フロン法に基づく定期点検(空調機器)について、定格出力の 7.5kW 以上に関する認識が薄かったため実施されておらず、定期点検の記録が確認できなかった。特定フロン等使用機器管理手順書について説明したところ、今年度点検業者に定期点検を依頼し実施するとの回答を得た。	法規制(フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 告示第 13 号 第一種特定製品の管理者の判断の基準となるべき事項 第 2 2(1))に違反しているため、「重大な不適合」とする。
にりんそう保育園	①EMSツールに一般廃棄物及び産業廃棄物の排出量報告が入力されていなかった。 ②産業廃棄物の保管場所に掲示がされていなかった。	①システムに定められた手続き(手順書 8-1-2、6(1))の一部が実施されていないため、「軽微な不適合」とする。 ②法規制(廃棄物処理法第 12 条第 2 項)に違反しているため「重大な不適合」とする。 ①～②より「重大な不適合」とする。

#### 軽微な不適合 (1か所)

課・施設	指摘内容	指摘事由
西台中学校	①グリーン購入に関して、支出原議等に <sup>①</sup> 表示をしていなかったため、表示依頼をした。 ②化学物質に関する研修記録を確認することができなかったため、記録作成を依頼した。	①システムの運用にもう少し努力が必要であるため、「観察」とする。 ②システムに定められた手続きを概ね実施しているが、記録がないため、「軽微な不適合」とする。(手順書 8-1-7、9) ①～②より、「軽微な不適合」とする。

#### 4 重点監査区域の監査結果（前年度不適合指摘事項）

前年度における指摘事項については、下記のとおり課・施設(7か所)において、適切に是正が行われた。

	課・施設	指摘事項	監査事項	監査結果	
内部 環境 監査	企業活性化センター	①東京都に産業廃棄物管理交付票交付等状況報告書を作成し提出していない ②産業廃棄物保管場所に産業廃棄物掲示板が表示されていない	①産業廃棄物管理交付票交付等状況報告書が作成・提出されているか確認する。 ②産業廃棄物保管場所に、産業廃棄物の種類や管理者氏名・連絡先等を記載した掲示板が設置されているか確認する。	産業廃棄物管理交付票交付等状況報告書が作成・提出されていること及び産業廃棄物保管場所に掲示板が設置されていることを確認した。	適合
	中台ふれあい館	産業廃棄物の掲示板が掲示されていない。	産業廃棄物保管場所に、産業廃棄物の種類や管理者氏名・連絡先等を記載した掲示板が設置されているか確認する。	産業廃棄物の保管場所に掲示板が適正に設置されていた。	適合
	にりんそう保育園	業務用エアコンがあるが、特定フロン等使用機器である認識がなく、簡易点検が未実施であり記録簿が作成されていない。	フロン法簡易点検の実施回数及び点検記録の記載内容を確認する。	フロン法簡易点検の実施回数及び点検の記録が整備されていることを確認した。	適合※
	ポローニヤ子ども絵本館	ガスエアコンを廃棄した際に、フロン使用機器廃棄確認票を作成していなかった。	フロン使用機器廃棄確認票を確認する。	「フロン使用機器廃棄確認票」は作成されていることを確認した。	適合
	拠点整備課	環境マネジメントシステムについて、日々の啓発等は職員に行っているが、課または係単位での環境教育・訓練が実施されてない。また、これにより、環境教育・訓練記録も作成されていない。	平成 29 年度の環境教育・訓練記録を確認する。	「環境教育・訓練の未実施及び記録の未作成」については、平成 29 年度の環境教育・訓練記録により改善されていることを確認した。	適合
	加賀小学校	①化学物質に関する研修については行っているとのことであったが、記録として確認できなかった。 ②グリーン購入と化学物質保管量の EMS ツールへの入力が行われていなかった。 ③保管場所に産業廃棄物掲示板がなく、掲示が必要であると説明した。	①化学物質に関する教育訓練記録を確認する。 ②グリーン購入及び化学物質保管量が EMS ツールで入力(報告)されているか確認する。 ③産業廃棄物保管場所に、産業廃棄物の種類や管理者氏名・連絡先等を記載した掲示板が設置されているか確認する。	化学物質に関する研修の記録、グリーン購入の記載及び化学物質保管量の EMS ツールへの入力、産業廃棄物保管場所の掲示板についても確認できた。	適合
	加賀中学校	化学物質保管量の EMS ツールへの入力が行われていなかった。	化学物質保管量が EMS ツールで入力(報告)されているか確認する。	化学物質保管量の EMS ツールへの入力について確認できた。	適合

※平成 29 年度指摘事項については是正されていたが、3のとおり廃棄物の適正管理等の指摘事項が報告されている。

## 5 今年度不適合と判断した事項の是正措置

不適合等の指摘のあった被監査課・施設については、10月31日付で要綱第19条に基づく是正通知を行った。

このうち、「軽微な不適合」の評価があった部門については、要綱第20条、21条に基づき、下記のとおり是正措置が実施され、回答があった。是正状況については、来年度の内部環境監査において確認する。

課・施設	監査時の評価	指摘事項	原因	是正内容	再発防止策
加賀福祉園	重大な不適合	フロン法に基づく定期点検(空調機器)について、定格出力の7.5kW以上に関する認識が薄かったため実施されおらず、定期点検の記録が確認できなかった。	施設が四半期ごとに実施している空調設備保守点検委託に、第一種特定製品の点検(定期点検)も含まれて実施していると誤認していた。	点検業者に対して、定期点検の実施を依頼。また、定期点検終了後に主管課に対して実施結果報告を指導。	点検に漏れの無いよう、施設は実施結果を簡易点検記録簿に記載するとともに、各種点検の実実施計画を作成する。
にりんそう保育園	重大な不適合	①EMSツールに一般廃棄物及び産業廃棄物の排出量報告が入力されていなかった。 ②産業廃棄物の保管場所に掲示がされていなかった。	①にりんそう保育園ではEMSツールを開けないため、主管課担当職員が、にりんそう保育園から報告された排出量を入力すべきところを、双方の連携が取れず、未入力となっていた。 ②保管場所の掲示を失念	施設に対し注意喚起を行うとともに、双方において内部環境監査要綱や実施計画の再確認を行った。その上で、指摘された事項に対し、以下の対応を行った。 ①にりんそう保育園から主管課に対して排出量報告を受けた上で主管課担当者がEMSツールに入力した。 ②産業廃棄物の保管場所に掲示した。	にりんそう保育園から主管課に対する報告を、上半期と下半期に分けて行うことを徹底するとともに、施設との連携強化を図る。
西台中学校	軽微な不適合	①グリーン購入に関して、支出原議等にグ表示をしていなかったため、表示依頼をした。 ②化学物質に関する研修記録を確認することができなかったため、記録作成を依頼した。	①グリーン購入印の押印について廃止される予定日を担当者が誤って認識していた。 ②実施訓練後に速やかに記録を作成していなかった。	①購入契約締結時の書類について不備を訂正した。 ②直ちに環境教育訓練記録を作成し、記録の保管した。	①購入契約締結時の書類について押印等の確認項目を年度当初に事務担当者与管理職で共通理解を図る。 ②訓練実施後、直ちに環境管理副推進員(副校長)が報告書を作成し、環境管理推進員(校長)が点検することを年間業務計画に明記する。

## V 環境管理総括者に対する助言及び勧告

平成30年度における資源環境部の組織改正の意義について説明してほしい。

⇒事務局は、環境マネジメントシステムにおける昨年度までの取組の成果と評価、今年度の新組織における目標と付帯的な取組計画、現在の状況等を職員に情報提供する必要がある。

そのための付帯的な取組について検討を要する。

⇒環境管理責任者は、上記内容の実現に向けて積極的にリーダーシップを発揮してほしい。

## VI 良好な環境保全活動

監査チームから報告のあった良好な環境保全活動について、類似の課・施設で行われている環境保全活動を参考とできるよう、ここに記載する。

課・施設	内容
中台地域センター	昼の消灯、裏紙の利用など
上板橋第四小学校	大規模改修を行っており、屋上緑化、自動点灯システム、緑のカーテン等の導入を行っている。
前野いこいの家	分別廃棄の徹底、裏紙の利用、利用実態に合った節電など
大谷口地域センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑のカーテンを活用し、電気の使用量の抑制に努めているとともに、収穫したゴーヤなどは、収穫祭などのイベントを通して区民に提供し、環境保全活動の周知に活用している。</li> <li>・職員はエレベーターを使用せず、階段で移動している。</li> <li>・不要な照明の消灯を徹底するとともに、センターを利用する区民の方にもポスターやステッカー等で意識啓発を行っている。</li> </ul>
大山西町保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員向けにチラシ「環境にやさしい保育園づくり」を不定期に発行し、ごみの排出量や光熱水費の現状、ごみの分別方法やその時々で注意して欲しい事象などを周知し、環境保全活動に対する意識付けのタイミングとしている。</li> <li>・生ごみのたい肥化、落ち葉の腐葉土化を行い、園内の畑や緑のカーテンで再利用している。ごみの排出量の大幅減に繋がるとともに、子どもたちへの環境教育＋食育に役立てることで、子どもたちの環境保全に対する意識も醸成されている。</li> </ul>
上板橋第二中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明の要・不要のスポットにメリハリをつけて、こまめに節電を心掛けている。</li> <li>・サーキュレーターを活用し、冷暖房効率を上げている。</li> <li>・向原中との統合による余剰什器を極力リサイクル活用し、ごみの排出量を抑制している。</li> </ul>
向原保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみのたい肥化、落ち葉の腐葉土化を行い、園内の畑で再利用している。ごみの排出量の大幅減に繋がるとともに、子どもたちへの環境教育＋食育に役立てることで、子どもたちの環境保全に対する意識も醸成されている。</li> <li>・光熱水費の金額を朝礼で発表している。使用量のみでなく金額で示すことで、削減への意識をより高めることができる。</li> <li>・遮光ネット・緑のカーテンなどを効果的に活用している。</li> <li>・お昼寝時間中の廊下の消灯など、不要な電気は消すことを徹底している。</li> </ul>
徳丸地域センター	施設内に節電、節水を呼びかける掲示物をはり、利用者に協力を促している。エコポリス板橋地区環境行動委員会の小学生による省エネ促進ポスターを施設内に掲示し利用者の意識啓発を促進している。(最寄りの東武練馬駅にも掲示依頼をしている。)
紅梅小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員に対し、日頃から節電、節水の呼びかけを行っている。</li> <li>授業以外の事務はなるべく職員室で行うようにしており、各教室の電器、冷房はこまめに切るようにしている。</li> <li>職員には定時退庁を勧めて、電気の使用を抑えるようにしている。</li> </ul>
西台中継所	節水のための注意喚起

課・施設	内容
紅梅児童館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明の間引き</li> <li>・ペットボトルのキャップの収集</li> <li>・充電式電池の使用</li> </ul>
計画課	始業時までには消灯し、昼休みは担当職員を決めて消灯している。
新しい学校づくり課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み等の消灯している。</li> <li>・裏紙の使用している。</li> <li>・新たに学校を整備する際は、LED 照明の使用など省エネ化を心掛けている。</li> </ul>
新河岸児童館	蛍光灯などは間引き、トイレや部屋の明かりはこまめに消灯している。やり紙の使用を徹底し、また、クラフト用色紙等は切れ端でも保存して使用している。
高島平ふれあい館	利用者用の入浴施設については、清掃工場から給湯されているお湯を追い炊きを極力なくすように、給油する時間や温度に細心の注意を払っている。また、蛍光灯も LED 化を進めているほか、バックヤードなどの蛍光灯は間引きを行っている。
高島平地域センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・裏紙の利用と封筒の再利用を徹底している。</li> <li>・照明は必要に応じて間引きしている。</li> <li>・空調の室温設定を控えめにしている。</li> </ul>
高島平健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不要な電気や照明などはこまめに切っている。</li> <li>・トイレは人感式の照明になっている。</li> <li>・部屋ごとにエアコンが調節できるようになっているので、不要なエアコンは切っている。</li> </ul>
高島第三中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節電の徹底。放課後は廊下の照明は消している。</li> <li>・新たに照明を交換する場合は LED にしている。</li> <li>・緑のカーテンの実施。</li> <li>・ごみの減量、ペーパーリサイクルの徹底。裏紙使用(白色)のため規格ごとに分別している。 ※テスト用紙は色付き。</li> </ul> <p>なお、個人情報を含む場合はオレンジ色を使用し、裏紙使用(白色)をしないようにしている。</p>
志村清掃事業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイドリングストップや省エネ運転の徹底。</li> <li>・出庫後の運転手控室の消灯など必要のない照明は消灯や可能な範囲での蛍光灯の間引き。</li> <li>・カッティングカー(スケルトンの収集車)を活用した出前講座による環境教育の実施。</li> </ul>
板橋東清掃事務所	小学校・保育園・幼稚園等に出前講座を実施し、ごみの分別やリサイクル等の環境に関する理解を深めてもらっている。
蓮根第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙の裏紙利用。教室を空ける際の消灯の徹底。</li> <li>・校庭の芝生化(6年生総合学習)。緑のカーテンの設置(4年生担当)。</li> <li>・学校ビオトープを利用した環境学習の推進。</li> <li>・ハスの植栽。</li> </ul>
リサイクルプラザ	緑のカーテンや見やすいところに温度計を設置し、冷暖房の各部屋個別管理を実施し省エネに努めている。利用者にゴミの持ち帰りをお願いし、職員もゴミを出さないよう工夫している。家具、衣類、雑貨のリユースのための展示販売会を実施しており、今年度からおもちゃのリサイクルも開始した。
拠点整備課	パソコンを使用していないときは、スリープモードや電源を切るなどしており、休み時間や残業時は必要最小限の蛍光灯だけをつけるようにして節電に努めている。また、庁舎内上下階の移動は、階段を使用するよう心がけ実践している。
住宅政策課	昼休みの消灯等、節電に努めている。紙の裏面利用や会議資料の削減を心がけている。
加賀福祉園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙のリサイクルについては、事務長を中心に丁寧に仕分けをするようにしている。また、牛乳パックなどもできるだけリサイクルするよう取り組んでいる。</li> <li>・施設の運営上、利用者の体調を見ながら室温管理を行っているが、利用者のいない職員のみ時間帯については、特に意識して節電に努めている。</li> </ul>

課・施設	内容
ハイライフ プラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料貸出施設のため、貼紙による省エネの啓発や施設利用者に対してして直接口頭で区の取り組みを説明している。</li> <li>・使用していない部屋の消灯の徹底や廊下の蛍光灯を間引きして、節電に努めている。</li> <li>・ハイブリッドファンを空調設備に設置し、空調設備の効率的な運用を行っている。</li> <li>・利用者へ、排出ごみの持ち帰りを徹底してもらっている。</li> </ul>
戸籍住民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不要な電気は、その都度消している。</li> <li>・古紙回収は、これまで管理係のみで行っていたが、課の全ての係で分担することとし、実際に分類することで環境への意識付けを強めている。</li> <li>・印刷物には個人情報が必要載るので、確認後、シュレッダーにかけている。そのため、本庁舎各課の協力のもと、ヤレ紙を収集し使用している。</li> </ul>
長寿社会推 進課	<p>来客に十分配慮しながら、節電対策チェックリストの掲載項目のとおり、努力している。</p> <p>また、裏紙利用はもとより、庁内 LAN を活用しながら、用紙の削減に努めている。</p> <p>出先施設に対しては EMS ツールを管理しながら、節電、節水、適切な空調管理をするよう指導している。</p>
高島第一小 学校	<p>不要な時は、こまめに消灯している。また、エアコンは、不要の時間を勘案してスイッチのオン・オフを行い、総体として消費電力の軽減に努めている。</p> <p>特に、学期末などは、職員室に集まって作業をすることで、電力の軽減を図っている。</p> <p>児童は、家庭でごみの分別を行っていないので、根気強くその指導を行っている。</p>
志村橋児童 館	<p>玄関を除いた施設内ではこまめに電気スイッチを消したり、水道の蛇口には子どもが理解しやすい節水ポスターを貼ったりして、利用者の安全に配慮しながら、節電・節水を心がけている。</p> <p>また、徹底した裏紙利用はもとより、工作物を制作する際には、次の再利用を考えながら工夫を凝らしている。例えば、七夕で作ったお星様はクリスマスで再利用、切り取った分厚い色紙も色別に保管して、ギリギリまで遣い切るなど、できる限り廃棄物を削減している。</p>
西台図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館内スタッフのゴミ(飲食関係)の持ち帰りを徹底している。</li> <li>・個人情報の扱いに注意しながら、裏紙の使用を促進している。</li> <li>・緑のカーテンでの日差しカットにより、空調使用の節電に努めている。</li> <li>・除籍本について1か月に1度無料配本を行い、ゴミの削減に努めている。</li> </ul>
徳丸小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内全体において待機電力を省エネしている。</li> <li>・電気使用量の情報を教職員で共有し、節電の意識啓発を行っている。</li> </ul>
板橋西清掃 事務所	<p>夏場は冷房の使用量が増加傾向にあるため、節水やトイレのこまめな消灯などを朝礼で周知している。</p>
北野小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルボックスを設け、紙の再利用を促進している。</li> <li>・環境委員会の活動において、食べ残しやリサイクルに係るポスターを児童が作成し、校内において啓発活動を行っている。</li> <li>・寺子屋の活動において、児童と保護者が校内周辺のごみ拾い活動を実施している。</li> <li>・区外、都外からも新任教員が転任してくることがあるため、その際には板橋区の環境マネジメントシステムをよく周知するとともに、赴任前の自治体と異なる点について理解を深めてもらうよう努めている。</li> </ul>
成増小学校	<p>節電や水道の栓をしっかり閉めることなど、掲示をし、教師にも徹底している。また、缶・ペットボトル等ごみは持ち帰りとし、リサイクルできるものはリサイクルに出すなどで削減している。</p>
成増図書館	<p>図書館・貸出ギャラリーとも、空調は必要最小限の場所・時間のみ使用し、使用していない部屋・トイレ等の照明はこまめに消灯している。ごみ箱も少なめにし、傍に極力持ち帰っていただくよう貼紙をしている。手洗いの水道はセンサー式のため、出しっぱなしになることはない。</p>
赤塚小学校	<p>電気については、玄関など天候によって蛍光灯の点灯本数を調節している(引継ぎ)</p> <p>水道については、プールの水量について、低中高学年で水量が変わるので、無駄の出ないようなローテーションを行っている。(低から高は極力避けるなど)</p>

課・施設	内容
蓮根いこの家	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お弁当などのごみについては、持ち帰りを徹底している。</li> <li>・空調は集中管理方式であるため、効きすぎ等がないようにこまめにチェックしている。</li> <li>・建物が東向きであるため、午前中に部屋が暑くなりやすい。打ち水をすることで少しでも気温の上昇を抑えるようにしている。</li> </ul>
障がい者福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸室の冷蔵庫については、使用予定がない場合、電源を抜いている。</li> <li>・不要な照明は消すようにしている。</li> </ul>
高島平福祉園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸室の冷蔵庫については、使用予定がない場合、電源を抜いている。</li> <li>・不要な照明は消すようにしている。</li> </ul>
高島平温水プール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピーは裏紙を使用している。</li> <li>・節水・節電に関するポップを作成し、利用者にも協力を呼び掛けている。</li> </ul>
三園福祉園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上緑化の水やりについて施設係へ相談し、自動散水システムの回数・時間を減らすようタイマー設定調整した結果、水道使用量を大幅に削減することができた(前年比△42.1%)。ゴミ分別については職員はもちろんのこと、委託業者にも環境方針などを渡し、協力を仰いでいる。</li> <li>・緑のカーテンは毎年コンテストに応募している。</li> <li>・執務室ドアに毎月の光熱水使用量一覧が掲示されており、施設独自で月1日の「環境整備デー」を設けている。</li> <li>・電気をこまめに消すことが徹底されている。</li> </ul>
しらさぎ児童館	<p>開設時、クールチューブ(地中熱を利用し、地中に通したチューブ内部の空気を夏季は冷却、冬季は加熱し屋外から室内へ供給するシステム)、太陽光発電システム、雨水貯留タンクといった設備を設置し、自然のエネルギーを利用している。</p> <p>リサイクル工作をし、ゴミを減らしている。</p> <p>エアコンを使用する時期には、日中は各家庭でなく児童館に来ていただくよう呼びかけを行うことにより、地域全体で見た電気使用量の抑制に努めている。</p>
成増ヶ丘小学校	<p>完全閉校日を3日から5日に増やした。夏休み期間中、職員は教室ではなく職員室で執務するようにしている。定時退勤日を設定している。</p> <p>29年度に清掃事務所による監査があり、「紙ごみはティッシュのみ。残りは全てリサイクル」と指摘されたため、その後は徹底している。</p>
男女社会参画課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休みや業務終了後残業する場合には必要な電気以外は消す。</li> <li>・使用していない部屋のエアコンは消す。エアコンを28℃設定。</li> <li>・紙の再利用。</li> </ul>
かないくぼ保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気は使用しないときは消す。</li> <li>・廃材を使用しておもちゃを作っている。</li> <li>・保護者にエコバックを推奨。</li> <li>・ティッシュを半分に切って使用。</li> <li>・緑のカーテンを育てている。5歳児を対象に緑のカーテンを推進するイベントを実施。最後は収穫して種を配っている。</li> </ul>
氷川図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温度設定を28℃に設定</li> <li>・緑のカーテンの育成</li> <li>・裏紙の使用</li> <li>・階段の使用</li> <li>・エコポリスセンターと連携し紙パック工作会の開催</li> <li>・古い本の2次利用</li> </ul>

課・施設	内容
赤塚保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が使用する部屋には一部の電球を抜く、弁当ごみは各自持ち帰りなど徹底している。また、園児についても、ごみの分別や水の出し過ぎなどを注意喚起したり、お絵かきをした紙を各家庭に持ち帰るなど、園内全体で取り組んでいる。</li> <li>・園長による家庭で行う「エコチェックシート」を園内で実施。</li> <li>・アサガオによる「緑のカーテン」の実施</li> <li>・エアコンをつける場合には、天井にある扇風機を回して室内循環をよくしている。</li> </ul>
赤塚福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口のないフロアや休憩室には、不在時に消灯を徹底。</li> <li>・エアコン設定は室内温度との兼ね合いで適切に設定(全体管理可)</li> <li>・裏紙の再利用や分別の徹底、メールにて転送により紙類の省略可(ガスや水道は福祉事務所では管理していない)</li> </ul>
赤塚福祉園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピーの際には裏紙の利用や、ごみの分別、紙のリサイクルを徹底</li> <li>・蛍光灯からLEDへの切り替え</li> </ul>
若木保育園	<p>蛍光灯・電球等の間引き、電気ポットを1台にして、節電に努めている。一昨年度から全館LED照明を導入している。日中は来場者が少ないので、玄関の照明をこまめに消すようにしている。</p> <p>また、緑のカーテンに取り組み、環境保全活動を推進している。</p>
中台ふれあい館	<p>電灯の間引き、こまめな消灯による節電を実施している。エアコンのドレンホースの排水を溜めて、プランターの植物の水やりに利用している。</p>
みどりの苑	<p>節水コマの設置。電灯のLED化。</p>
志村児童館	<p>来客前の時間帯(8時45分～9時15分)にエアコンを使用しない等、節電に努めている。サーキュレーター(空気の循環器)を試験的に導入し、部屋の空気循環を促進し、省エネルギー化に寄与している。</p>
板橋第八小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター等を掲示して注意喚起している。</li> <li>・使用していない教室はまめに消灯している。</li> <li>・地域と共催で清掃等の美化活動に取り組んでいる。</li> </ul>
中根橋小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別・再利用の徹底、こまめな消灯等、職員に意識喚起している</li> <li>・生徒と地域と一緒に一定期間、清掃活動に従事している。</li> <li>・「緑のカーテン」を設置して温度上昇の防止に取り組んでいる。</li> </ul>
仲宿保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが帰った後は使用する部屋を限定している。</li> <li>・職員用のポットの使用なし。自分のごみは自宅へ持ち帰る(お弁当の殻も)。</li> <li>・印刷物の裏面利用。リサイクルボックスの正しい利用に努めている。</li> <li>・緑のカーテン</li> <li>・エコライフフェア(エコポリスセンター)に作品を作り参加している(3・4・5歳児)。</li> </ul>
いたばしローヤ子ども絵本館	<p>ガスエアコンを電気エアコンに換えて、ガス料金が大幅に削減できた。可燃ごみの減量(1,808 kg→1,405 kg) ただし、今後解体によるごみ増が懸念される。</p>
赤塚新町小学校	<p>電気の消し忘れがないようにしている。担任の先生による確認だけでなく、日直の先生により二重チェックを行っている。退庁時については、全館一括停止を行っている。水道の蛇口の閉め忘れがないか、特に低学年は重点的に確認している。学校利用者へも省エネの啓発を行っている。</p>
ゆりの木児童館	<p>照明・エアコンの電源をこまめに入切している。電源を入れる箇所は必要最低限とし、利用しない部屋の電源は切っている。</p> <p>毎年、緑のカーテンを行っているが、今年は工事のため実施できない。かわりによしずを用いて直射日光を避けている。</p>

課・施設	内容
ゆりの木保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明やエアコンのスイッチをこまめに入切している。</li> <li>・可燃ごみ削減のため、使用済みおむつの持ち帰りを保護者に依頼している。</li> <li>・緑のカーテンを毎年行っている。</li> <li>・水道の蛇口に節水コマを取り付けている。</li> </ul>
総務課	<p>職場においては、執務室の昼休みの消灯、コピー用紙の裏紙再利用している。また、消耗品購入の際はできる限りグリーン購入するようにしている。</p>
課税課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お昼休みに消灯している。</li> <li>・紙の使用量を抑えると共に、リサイクルの徹底を図っている。</li> <li>・グループ編成の組み換えに併せ、職員の事務机が照明の真下に来るようにレイアウトを工夫した。</li> </ul>
常盤台小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気をこまめに消す。紙のリサイクルの徹底。</li> <li>・緑のカーテンの設置。地域清掃への参加。</li> <li>・教員用のペットボトルを捨てるゴミ箱を撤去し、水筒等を持参するようにした。</li> </ul>
上板橋第一中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用しない時間帯、使用しない場所の電気をこまめに消している。</li> <li>・ゴミを極力出さないようにしている。紙のリサイクルを徹底している。</li> <li>・地域清掃に参加している。</li> <li>・緑のカーテンを設置している。</li> </ul>
財政課	<p>昼休みの消灯、長時間離席する場合は、PCの電源を落としている。</p>
納税課	<p>残業時には、消灯に努めている。</p>
板橋いこいの家	<p>電灯を間引いて節電を実施している。 施設利用者に対して、ごみの持ち帰りを周知・実施している。</p>
板橋地域センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下や利用のない部屋の節電に努めている。</li> <li>・ウラ紙の利用を積極的に実施している。</li> <li>・みどりのカーテンを実施している。</li> </ul>
志村橋保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏は緑のカーテン、遮光ネットの設置、冬は園児たちのベストの着用により空調の設定温度を調整している。</li> <li>・園児数が少ない時は、クラスを合同し使用する部屋数を少なくしている。</li> </ul>
舟渡小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝会で省エネの周知をしている。</li> <li>・緑のカーテンを設置している。</li> <li>・プールの水温が高い場合は注水ではなく中止にしている。</li> <li>・総合の時間で児童への環境教育の時間をとっている。</li> </ul>
企業活性化センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明の間引きを実施している。</li> <li>・利用者に対して、節電のステッカーを貼って啓発している。</li> </ul>
にりんそう保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理器具(スチームコンベクション)を導入した。</li> <li>・出来るだけ幼児を同じ部屋に集めて保育をする工夫をしている。</li> </ul>
板橋第六小学校	<p>用紙の再利用を推進している。特に内部文書やFAXの出力は裏紙を使用するよう徹底している。一部の会議をペーパーレス化している。</p>
中丸いこいの家	<p>こまめに消灯するよう館内掲示を行っている。暖房便座が付いているトイレについては、使用后にふたを閉じるよう掲示している。暖房時に暖かい空気を循環するため、扇風機で送風している。</p>
仲町地域センター	<p>みどりのカーテンにより室内温度を下げるとともに扇風機を使用している。裏紙利用及び就業時間外における節電の徹底。エレベーターは使わず、階段を利用している。</p>
弥生小学校	<p>夏場はみどりのカーテンの実施。職員会議ではこまめに節電を呼びかけている。夏休みに職員が出勤しているが、弁当ガラやペットボトルは各自持ち帰るようにしている。</p>
庁舎管理・契約課	<p>庁有車を買替える際は、ハイブリッド車を購入している。こまめに電気を消すなどの呼びかけや掲示を行い、節電に取り組んでいる。緑のカーテンも毎年設置している。</p>

課・施設	内容
環境管理事務局	照明器具LED化を推進すると、環境負荷が大きく軽減できるとのことであった。引き続き関係部署と調整を行っていただければと思う。 新任監査員向けに、内部環境監査実施にあたり事前に何を準備したら良いかを説明してもらうことで、監査員の不安感が軽減できると思われる。
清水地域センター	職員は、エレベーターの使用を控え階段を利用している。空調の調整を適宜行い、照明もこまめに消して節電に努めている。裏紙の使用や資料のペーパーレス化により、紙の使用を抑制している。屋上緑化や緑のカーテンの維持管理を適切に行うとともに、地域行事を通じて苗木の配布及び地域住民への緑化推進・啓発に努めている。
清水図書館	図書館なので昼休みの消灯は難しいが、昼間に照度が取れていれば部分的に蛍光灯を消すといった対応をしている。裏紙の利用やリサイクル品の購入に努め、職員にゴミの持ち帰りをお願いしている。図書の二次利用もっており、廃棄する本を減らすことができている。
人事課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務開始前の部分消灯</li> <li>・昼休みの消灯</li> <li>・残業時の不要箇所の消灯</li> <li>・机上等の整理整頓の徹底</li> <li>・印刷部数の抑制</li> </ul>
国保年金課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・残業時の不要箇所の消灯</li> <li>・庁内 LAN の回覧機能を利用し、印刷数を抑制している</li> </ul>
西台中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの分別の徹底</li> <li>・緑のカーテンの実施</li> </ul>
はすのみ児童館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電球の間引きを実施</li> <li>・緑のカーテンの実施</li> <li>・紙のリサイクルの実施</li> <li>・電気ポットを使用せず魔法瓶を利用し節電の実施</li> </ul>
桜川地域センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町会との事業や会議が多いことから各町会毎にごみの持ち帰りをお願いしている。</li> <li>・今年度、熱中症一時休憩所であったが、利用状況により温度や風量の調節に努めた。</li> </ul>
桜川小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の監視・指導のもと、清掃時に生徒が排出するごみの分別の徹底を図っている。</li> <li>・学校活動以外で排出される職員のごみは持ち帰りを徹底している。</li> <li>・校内の照明はほとんど人感センサーであるが点灯・消灯が煩雑にならないよう注意している。</li> <li>・東京都水道局職員による「水道キャラバン」を活用した。</li> <li>・太陽光を利用した発電システムも一部取り入れている。</li> </ul>
上板橋保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食の調理時に出た生ごみを園内で育成している植物のたい肥として活用している。</li> <li>・必要なくなったお昼寝用のシーツや布団カバーなどを防災頭巾や行事の際の小物、おもちゃ等にリサイクルしている。</li> <li>・印刷用紙の梱包箱をおもちゃ箱に利活用している。</li> <li>・清掃事務所の出前講座の活用と園児を含めた廃棄物やエネルギー削減の実践</li> </ul>
上板橋健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複合施設であることや今年度も熱中症一時休憩所であったが、施設の蛍光灯を間引くなどして空調機器使用とのバランスを図り節電に努めた。</li> <li>・職員だけでなく、区民施設から排出されるごみの持ち帰りを徹底した。</li> </ul>
さかうえ保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児にごみの分別等の指導を行っている。</li> <li>・各家庭に呼びかけて、ペットボトル・牛乳パックお収集し、再利用している。</li> </ul>
志村図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1時間ごとに巡回、調整(電気・温度)を行っている。</li> <li>・館内ゴミ箱を減らしている。(12⇒4)、事務室、カウンターも減らしている。</li> <li>・雑誌や図書を二次利用(桜まつりなどで配付)している。</li> </ul>
小桜保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑のカーテンの実施。</li> <li>・ソーラーパネル活用している。</li> <li>・園児・保護者とエコポリスセンターが実施しているフェアに参加して、啓発している。</li> </ul>

課・施設	内容
志村第二中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙のリサイクルボックスを活用して、再利用を行っている。</li> <li>・節水を徹底している。</li> </ul>
中台小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンを使用するシーズンの前の職員会議でエアコンの使用の際の注意を説明する。</li> <li>・エアコン使用時は窓を閉めるようにしている。使用していない教室はエアコンのスイッチを切る。</li> <li>・インクカートリッジは不燃ごみとして廃棄せずリサイクル用品として業者に回収してもらう。</li> </ul>
上板橋第三中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙のリサイクルを実施している。</li> <li>・職員と児童でごみの分別に取り組んでいる。</li> <li>・自分で持ち込んだごみは持ち帰る。</li> <li>・電気はこまめに消灯している。</li> <li>・紙の印刷は裏紙を使用する。</li> </ul>
西前野保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー使用料等の最新情報を確認し、職員や委託事業者へも省エネ等の取り組みについて意識啓発している。</li> <li>・休憩室等の消灯や持ち込みごみの持ち帰りをやっている。</li> <li>・緑のカーテンを行っている。</li> </ul>
南前野児童館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明器具の間引きやスイッチのところに節電シール等を貼って節電している。</li> <li>・紙パックなどを使ったリサイクル工作などを行っており、人気も高い。</li> </ul>
加賀小学校	<p>プールの水は、長期間使用しないと藻が生えてきてしまい、水をすべて取り換えなければならなくなるが、プールをそうじするロボット(プールクリーナー)でそうじすることにより、藻をきれいに除去することができ、水を取り換えずにすんだ。</p> <p>エアコン、ガスファンヒーターもこまめに調節するよう心掛けてはいるが、猛暑により使用量が増えてしまっている。</p>
加賀中学校	<p>雨水の利用(雨水利用タンクを使用)、みどりのカーテン(ゴーヤ、ヘチマ)、太陽光発電、廊下の照明(人が通るときのみ、自動で点灯)、空き教室の電気の消灯、エアコンの使用を極力控える、水道の出しっぱなしをなくす</p>
仲宿いこいの家	<p>人がいない場所の電気の消灯、廊下の消灯の間引き、ごみ・缶等の持ち帰り、階段の利用を奨励(エレベーターの使用を抑制)</p>
金沢小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズ(空調の設定温度 28℃)の掲示</li> <li>・児童が作成した節水ポスターの掲示</li> <li>・職員の朝会での周知</li> <li>・ヘチマによるみどりのカーテン</li> </ul>
志村坂下小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やれ紙の再利用(裏紙利用)を徹底している。</li> <li>・水の出しっぱなしがないよう常に注意している。</li> <li>・エアコンの温度設定を職員室で一括管理し、節電に努めている。</li> <li>・廊下、トイレ等の照明に人感センサーをつけ、節電に努めている。</li> <li>・緑(ゴーヤ)のカーテンを実施している。実施は委員会活動の一環で児童が主体となり取り組んでいる。</li> <li>・近隣の園芸店から頂いた球根や花苗を育てる「花育」に取り組んでいる。</li> <li>・ソーラー発電パネルの設置による児童たちへの環境学習の実施と意識付けに取り組んでいる。</li> <li>・トイレトペーパーの芯の回収を、リサイクル委員会が中心となり取り組んでいる。回収した芯は、近隣の会社に引き取ってもらい、段ボール箱等の加工品として活用されている。</li> </ul>

課・施設	内容
蓮根区民事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑のカーテンの設置で温度環境に取り組んでいる。</li> <li>・A4用紙は元より窓口で不要となったA5用紙も裏紙で再利用している。</li> <li>・蓮根地域センターと協力し、各種環境啓発用表示物をエレベーター等の見えやすい所に掲示している。</li> <li>・ガス台(テーブル)を使用しないようにし、ガスの節減に努めている。</li> </ul>
蓮根地域センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房をこまめに調節している。</li> <li>・緑のカーテンを実施している。実施は蓮根地区緑化推進委員が中心となって取り組んでおり、その取り組みは、28年度、29年度の「緑のカーテンコンテスト」において高い評価を受け、2年連続で団体部門賞を授かった。</li> <li>・やれ紙の再利用(裏紙利用)を徹底している。</li> <li>・人感センサーの照明を使用し、節電に努めている。</li> </ul>
坂下三丁目保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコアクションのチェックシート、朝礼ノート及び日誌で職員一人一人の意識をより高め、確認し、節電、節ガス並びに節水の結果が評価シートに表れている。</li> <li>・園児の利用が終わったプールを地域に開放し、水道水の有効活用に取り組んでいる。</li> <li>・職員休憩室のごみ箱をなくし、職員個人が出したごみは持ち帰らせている。また、近隣の印刷会社から園児用に頂いたやれ紙等を教材に使い、出来上がったものを家庭に持ち帰らせ成果を見てもらい、ごみ減量化に取り組んでいる。</li> <li>・緑のカーテンの設置で温度環境に取り組んでいる。</li> <li>・リサイクル体験(昨年度は、落ち葉を使った土作り)を通じて、職員と園児が一緒に取り組んでいる。</li> <li>・カブト虫を飼育しており、その飼育を通じた環境教育にも取り組んでいる。</li> <li>・「かたつむりのおやくそく」の表示物を作りそれを園児の目線の高さに張り、ごみ分別をする時、園児にも見てもらい意識付けとなるよう取り組んでいる。</li> </ul>

## Ⅶ 事務局への要望、意見など :一部抜粋

監査チームから報告のあった事務局への要望、意見について掲載する。今後の環境マネジメントシステムの参考とする。

事務局への要望等	事務局の回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修でマニュアル等の説明だけでなく、操作の説明も行って欲しい。</li> <li>・EMS,自己点検リストの入力方法がわかりづらい。</li> <li>・環境マネジメントシステムの副校長説明会の際には、何を確実に履行すればよいのかを、具体的に説明していただきたい。</li> <li>・EMSツール研修を学校事務にも行ってほしい。</li> <li>・(小中学校より)環境マネジメント研修を極力年度の早い時期に実施してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己点検リストの説明につきましては中学校副校長会では行っておりますが、EMS ツールの入力方法や操作方法等につきましても、説明会等で拡充を図っていけるよう、検討をしております。</li> <li>・夏休み期間中に開催される説明会の時期につきましては出席率を考慮し、今年度同様、副校長連絡会内での開催を検討しております。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏場の空調設定については、28 度となっているが、高齢者が運動する部屋など一部居室は、高温化してしまうため、設定温度を少し下げている。設定温度の在り方について、検討してほしい。</li> <li>・エアコンの設定温度が、機器の送風口のところで計測されており、体感温度は 28 度を超えている。このところの猛暑で、特に、児童が 40 人のクラスの環境の悪化は著しいが、学校で 28 度以下にすることはできず、教育委員会に依頼し、業者に来てもらって、やっと設定温度を下げられるシステムとなっている。学校で適切に運用できるように、システムを改めてほしい。(その他、エアコンの設定温度に関する要望)</li> </ul>	<p>環境マネジメントシステムは、省エネ・節電のために推進していくものですが、児童や職員・利用者の身体・体調管理を最優先としてください。また設定温度ではなく「室温」28℃を目安として、施設や利用状況に応じて計測等をしていただき、対応していただければと思います。</p>
<p>東京都制作の節水シールは、子どもたちには理解できず、独自でポスターを作って節水を呼びかけている。区では、児童や高齢者など対象が様々な施設があるので、柔らかな表現を用いるなど工夫を凝らした節水のポスター(ステッカー)を作っていたら、より効果が得られると思う。</p>	<p>節水について、呼びかけ等周知方法につきましては、環境管理事務局で検討をしております。</p> <p>なお、東京都制作の節水シール(ステッカー)につきましては以下のリンクにもございますので参考にいただければと思います。</p> <p><a href="https://www.waterworks.metro.tokyo.jp/kurashi/shiyou/sessui.html">https://www.waterworks.metro.tokyo.jp/kurashi/shiyou/sessui.html</a></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年の猛暑の影響もあり、エネルギー使用量について、目標に届かない年が続いたが、他の施設はどういう状況か知りたい。</li> <li>・目標値を達成している職場を参考にしたい。</li> </ul>	<p>過去のエネルギー使用量等(EMS ツール)につきましては、以下の方法で閲覧することができます(desknet's NEO に繋がる PC のみ)。</p> <p>desknet's NEO→環境マネジメントシステム→EMS ツールデータ(閲覧用)→過去の報告データ(バックアップ)</p>

## VIII 所見：一部抜粋

監査チームからの所見を掲載する。今後の環境マネジメントシステムの参考とする。

課・施設	内容
環境管理責任者	平成 30 年度における資源環境部の組織改正の意義について説明してほしい。 ⇒事務局は、環境マネジメントシステムにおける昨年度までの取組の成果と評価、今年度の新組織における目標と付帯的な取組計画、現在の状況等を職員に情報提供する必要がある。 そのための付帯的な取組について検討を要する。 ⇒環境管理責任者は、上記内容の実現に向けて積極的にリーダーシップを発揮してほしい。
中台地域センター	現場において確認できない書類があったが、後日確認ができた。今後も書類関係等の整理に努めていただきたい。室温設定については外来の方も多く、暑さ対策のため、設定が難しい状況もわかった。
上板橋第四小学校	書類関係等わかりやすく整理がされており、化学物質、廃棄物の管理についてもよく整理がされていた。 さらなる環境配慮の検討に努めていただくことを期待する。
前野いこいの家	環境発信施設であるエコポリスセンター内にあるため、環境への意識は高く、問題はなかった。
大谷口地域センター	立ち合い者が環境マネジメントシステムに基づく施設管理について、よく理解している印象を受けた。有料貸出施設であるという性質上、管理が難しい面もあるが、可能な限り環境保全に努めている。センター利用者に対する意識啓発も、イベントの場などを活用し、引き続き行っていただきたい。
大山西町保育園	職員向けに周知チラシを発行しているほか、職員が「環境マネジメントにおいて、職場等で意識して努力していること」を記入したメモを、ミーティング等で情報共有している。また、電気のスイッチや蛇口近辺にテプラで注意書きを貼るなど、細やかな工夫が随所に見られ、園全体で日頃から環境保全活動に取り組んでいることがうかがえた。さらに、子どもに対する「食育＋環境教育」にも熱心に取り組んでおり、将来を担う子どもたちの環境保全に対する意識も高まっていると感じた。
上板橋第二中学校	生徒数の増加等の影響もあり、電気・ガス・水道ともに使用量が増えているが、要因をきちんと把握して対応できている。また、環境方針を名札に入れるなど、環境保全に関する意識も高いと感じた。理科室の化学物質等も適切に管理されており、懸念すべき部分は特になし。学校の移転・建て替え等を控えており、環境負荷がかかる事象の発生が予測されるが、現在の環境保全活動を継続し、適切に対応していただきたい。
向原保育園	同建物内に当園と児童館、ベビールームがあり、緑のカーテンの育成や EMS ツールの実績を実際の取組みに反映するなど、3者で協議しながら施設全体で連携して環境保全活動に取り組んでいる様子が伺えた。 また、生ごみや落ち葉のリサイクル活用を通して、子どもに対する「食育＋環境教育」にも熱心に取り組んでおり、将来を担う子どもたちの環境保全に対する意識も高まっていると感じた。
徳丸地域センター	環境教育、EMSツール入力などは環境マネジメント文書の規定に基づき実施されており、適正に運用されている。
紅梅小学校	環境教育、フロン簡易点検、化学物質保管などについて、環境マネジメント文書の規定に基づき適正に運用されていた。
西台中継所	委託先施設で該当者も少ない施設だが、区の施設として環境教育が適切に行われていた。
紅梅児童館	利用者の安全面にも十分考慮しながら、環境保全活動に取り組んでもらっている。

課・施設	内容
新しい学校づくり課	新しい学校づくり課は、区立小・中学校の整備を担っているので、導入コストも検討したうえで、省エネ性能の高い機器を導入していくべきであるとの高い意識が伺えた。また、事務スペースも小まめな消灯や裏紙の使用など環境やコストに配慮した取組を行っており、こういった姿勢が、学校整備の中で活かされていることを感じる事が出来た。
高島平ふれあい館	書類もきちんと整備されており、一つ一つの取組を丁寧に行っていることが伺われた。個別の取組については、これまでも様々な取組を行っており、今後も着実に取組を進めてほしい。
拠点整備課	前回の監査で「軽微な不適合」として指摘した「環境教育・訓練の未実施及び記録の未作成」については、平成 29 年度の環境教育・訓練記録により改善されていることを確認した。その他についても、環境マネジメントシステムの趣旨に沿って適切に行われていた。
住宅政策課	環境マネジメントに関する意識は高く、今回の監査対象となっている各項目について、指摘する事項等は見られなかった。
加賀福祉園	フロン法に基づく点検について、簡易点検は実施されていたが定期点検の記録が確認できなかった。環境マネジメントに関する意識は高く、その他の監査対象となっている各項目については適正に運用されていた。
ハイライフプラザ	施設利用者が退出する際、使用した施設のチェックを利用者と共に行い、排出ごみが残っている場合は注意して持ち帰ってもらうなど、各職員の環境マネジメントに関する意識は高く、今回の監査対象となっている各項目について、指摘する事項等は見られなかった。
西台図書館	環境マネジメントシステムを順守し、適正に管理するだけでなく、地域の福祉園とも連携した環境保全活動を企画しており、環境マネジメントに前向きな姿勢が見られる。
徳丸小学校	校庭がダスト仕様であり近隣住民への砂埃の被害を防ぐために適切にスプリンクラーを使用する必要がある。支障があったスプリンクラーが修繕され使用可能となり、水道使用量が増加傾向にあるが学校運営を適切に行う上でやむを得ないことだと考える。ただし、水道使用量の増加傾向は副校長がしっかりと把握しており、節水に努める意識が見られていた。節水以外の環境保全についてもしっかりと認識しており、環境マネジメントシステムを順守し、適正に管理されている。
板橋西清掃事務所	夏場の高温状態でも屋外で業務を行う職場であり、健康管理のためにも冷房を適切に使用する必要がある、夏場の電気使用量が増加することはやむを得ないと思われる。ただし、清掃に携わる職場ということで環境に関する関心は高く、不必要な照明の消灯や、ごみの分別が徹底されている。環境マネジメントシステムを順守し、適正に管理されている。
北野小学校	児童自らが環境保全に取組むよう指導するなど、教育現場という特性を生かした活動を行っており評価できる。環境マネジメントシステムを順守し、適正に管理されている。
成増小学校	環境マネジメントシステムは適切に運用されている。節電・節水の呼びかけ等の取組みはされているが、猛暑の影響もあってか、電気、ガス、水道の使用量が増加する傾向にあり、対応に苦慮されていた。児童や教師の健康管理に支障のない範囲で、効果的な取組み方法を引き続き探っていただきたい。
成増図書館	環境マネジメントシステムは適切に運用されている。来館者への対応上、熱中症予防の観点からも、エアコンの使用が増える傾向にある。こまめな工夫はされているが、なかなかエネルギー使用量が減らないことを苦慮されているため、区全体での効果的な取組みや節電・省エネ型機器の導入の情報共有を図るべきではないかと感じた。
蓮根いこいの家	空調がかなり古く、ドライバーを使用しないと温度変更ができないにもかかわらず、室温に配慮して、こまめに温度調整していることは評価できる。11 月に空調機器老朽化に伴う更新作業を行うことになっているが、新しい空調機器においても、引き続き環境に配慮して温度設定をして頂きたい。

課・施設	内容
障がい者福祉センター	環境教育・訓練では、講義形式で一方向的に説明するのではなく、穴埋め問題を作成して解いてもらうなど、全職員に対して環境に関する意識啓発を行っている。また、利用者に対しても、施設内の至る所に環境方針を掲示し、積極的PRしている。多くの方が利用する施設であることから、これからも職員・利用者それぞれが環境への配慮を意識するように、進めて欲しい。
高島平福祉園	環境教育・訓練では、講義形式で一方向的に説明するのではなく、穴埋め問題を作成して解いてもらうなど、全職員に対して環境に関する意識啓発を行っている。また、利用者に対しても、施設内の至る所に環境方針を掲示し、積極的PRしている。多くの方が利用する施設であることから、これからも職員・利用者それぞれが環境への配慮を意識するように、進めて欲しい。
高島平温水プール	施設に天窗がついているため、天候の影響を受けやすく、注水して水温を下げないと営業できなくなるなど、業務運営上、節水が難しいところがあることは理解できる。職員に対する環境教育・訓練を欠席者用に3回に分けて開催していることから、これからもやれることはしっかりとやっていく姿勢で、引き続き取り組んでいただきたい。
三園福祉園	環境保全に対する意識がとても高く、常に環境を意識した状態であることが伺える。今後も引き続きこの姿勢を維持していただきたい。
しらさぎ児童館	平成 29 年からできた施設のため、環境に配慮または有効活用できる設備が多数設置されている。今後も引き続き環境保全に努めていただきたい。
成増ヶ丘小学校	ごみの保管場所は整理され分別も適正に行われており、リサイクルについてもしっかりとした取り組みが行われている。理科準備室の薬品や廃棄タンクなど部屋全体がきれいに整えられており、整理整頓が行き届いていた。
男女社会参画課	保健所の空調は一体的な管理ではなく個別に設定できるため細かく節電することができる一方、職員が節電を意識しなくては効率的な管理ができなくなるため、今後も日常研修にて節電を呼びかけられたい。
かないくぼ保育園	建物が老朽化しているなか、また、猛暑のなか園児を受け入れる重責を担っているなか創意工夫して節電や温度管理に努めていた。また、資源の節約にも努力が見られた。今後、積極的な子どもの環境保全の意識醸成に努められたい。
氷川図書館	エコポリスセンターと連携して環境教育を行う事業を開催するなど環境に対する積極的な姿勢は評価できる。また、節電を意識しつつ、夏休みで閲覧席が混雑するため別室を開放しており、利便性を高める取り組みも評価できる。
赤塚保育園	園児を含めた環境保全活動に積極的に取り組み、環境保全に対する意識の高さを実感した。
赤塚福祉事務所	環境マネジメントシステムについて十分に理解し、適正に実施している。また、分別、リサイクル、省エネなどの行動を義務とは思わずに習慣化している。
中台ふれあい館	昨年度の不適合等是正事項について、産業廃棄物の保管場所に掲示板が適正に設置されていた。概ね良好であった。
仲宿保育園	子どもへの環境教育に力を入れている。 保育サービス課が取りまとめている確認できないものもあるが、それ以外は環境マネジメントシステムを理解し、適正に運用・管理されていた。
いたばしポロニー子ども絵本館	昨年不適合となった「フロン使用機器廃棄確認票」は作成されており、今年度も作成されていることを確認した。 2年半後の引っ越しに向けて、これから続々と排出される廃棄物の適正な管理をお願いしたい。 環境マネジメントシステムを理解し、適正に運用・管理されていた。
赤塚新町小学校	冬場にプール改修をおこなったが、そのため水道使用量が増えた。 エアコンの室外機が屋上にあり、直射日光があたってしまう。簡易的な日よけでは風により飛ばされるなどの危険をとまなうため、どうしても日よけということの場合には、工事が必要になり、大きな予算がかかってしまう。

課・施設	内容
ゆりの木児童館	産業廃棄物は、併設の保育園で取りまとめて廃棄している。マニフェストは併設の保育園で適正に管理されている。一方、一般廃棄物については、子ども政策課育成係でマニフェストの管理を行っている。また、EMS ツールの入力について、電気と水道については子ども政策課のシートに合算して入力しているが、ガスについては併設の保育園で合算して入力している。契約体系、書類管理等複雑になっている。
ゆりの木保育園	併設施設(児童館)による夏場のシャワー利用で、ガスの使用量が增大していることを申し入れられている。施設全体で、環境保全対策を取ろうと心掛けている。 産業廃棄物の保管場所の囲いについては、不用意に立ち入れられることはないと思われるが、やや不十分である。
総務課	環境マネジメントシステムについてよく理解し、適正な処理がなされていた。総務課は、出先施設もなく、法的要求事項や化学物質、産業廃棄物も該当しないので、改善する事項は特に無い。環境方針の掲示、環境教育・訓練記録、グリーン購入等、適正に対応していた。
課税課	環境マネジメントシステムについてよく理解し、適正な処理がなされていた。課税課は、出先施設もなく、法的要求事項や化学物質、産業廃棄物も該当しないので、改善する事項は特に無い。環境方針の掲示、環境教育・訓練記録、グリーン購入等、適正に対応していた。
財政課	紙の使用について、補正予算等の時期にコピー用紙の使用量が一時的に上昇するものの、セキュリティコピーになってから通常の時期は使用量が減っている。セキュリティの観点だけでなく、紙の使用抑制にも繋がっている。適正に運用されている。
板橋いこいの家	シルバー人材センターに管理運営を委託されている施設ではあるが、環境教育訓練も実施されるようになり、環境に対する意識が高まっている。平成 28 年度に入浴事業が終了となったので、水道代は激減している。お風呂場は現在集会室に改造し区民に貸し出されている。施設周辺は植栽も施され、環境マネジメントシステムは適正に運用されている。
板橋地域センター	地域での打ち水や緑のカーテンなども実施されており、環境に優しい行動を実行している。施設の老朽化からか雨漏りがみられたが、早急に修理を行うとの事であった。マニフェストの受領年月日は、別表にして一覧表になっているなど、適正に運用されている。
志村橋保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気・ガスの使用量が増加しているが、主な要因である空調機器の利用については、保育需要の増加とともに保育指数が高い利用者が増え利用率が増加したこと及び気温の影響が増加していることから、園児の健康を害することなく運営をするためには、一般の事務室とは異なる空調管理が必要なためである。</li> <li>・保護者に対して、夏の遮光や冬の厚着を保護者にお願いするなど、エネルギー削減に向けた工夫が行われている。また、園児に対して行っている環境教育の内容を保護者に周知することで、利用者に対する啓発が行われている。</li> <li>・引き続き、節電対策チェックリストの継続及び保護者等への啓発を実施されたい。</li> </ul>
舟渡小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不必要な教室等の消灯、緑のカーテンの設置、児童への環境教育及び朝会における職員節電の呼びかけなど、環境負荷を低減させるための取組みが行われている。</li> <li>・児童数が増加していることや、気温の影響の増加で、電気・ガス・水道の使用量が増えている。</li> <li>・所管課から、毎月の電気使用量について通知が来ていないとのことだった。施設が電気使用量の増減を管理するためには、必要なことであるため所管課との連絡を密にする必要がある。</li> <li>・引き続き、身近な省エネ活動を継続されたい。</li> </ul>

課・施設	内容
企業活性化センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度内部監査で指摘されていた、産業廃棄物管理交付票交付等状況報告書が作成・提出されていること及び産業廃棄物保管場所に表示板が設置されていることを確認した。</li> <li>・省エネの間引きや施設の巡回による空調機器の管理が行われている。</li> <li>・テナント施設であるため、エネルギー使用量のコントロールが難しい。</li> <li>・EMS ツールの入力が無い施設であるため、エネルギーの使用についての評価が困難である。</li> <li>・空調設備の入れ替えについては、経過年数及び費用対効果等から検討し所管課と調整されたい。</li> </ul>
にりんそう保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度内部監査で指摘されていた、フロン法簡易点検の実施回数及び点検の記録が整備されていることを確認した。</li> <li>・電気使用量の増加については、空調機器の不具合により効率が低下していたことが原因だったが、平成 29 年 11 月に取り換え工事を行っているため、今年度からは減少する見込みである。</li> <li>・ガス・水道については、新たな調理器具を導入することで、削減が行われた。</li> <li>・産業廃棄物の掲示板が設置されていなかった。産業廃棄物の契約が本社で行われているが、そもそもどのような処理が行われているかの認識が無かったことが原因である。しかしながら、同園に対するマネジメントシステムの情報が少ないことが原因と考えられるため、説明会の参加対象とする必要がある。</li> <li>・事務局においては、複数年継続して指摘がある施設については、監査方法等を検討する必要がある。</li> </ul>
板橋第六小学校	<p>環境マネジメントシステムの趣旨をよく理解し、全ての項目について適正に処理されていた。関係する文書類についてもよく整理されており、監査にあたってスムーズに確認することができた。</p>
中丸いこの家	<p>環境マネジメントシステムの趣旨をよく理解し、全ての項目について適正に処理されていた。関係する文書類についてもよく整理されており、監査にあたってスムーズに確認することができた。</p>
仲町地域センター	<p>環境マネジメントシステムを職場全体で十分に理解されており、点検項目すべて問題ありませんでした。保管書類もよく整理されていたため、監査の円滑な実施にご協力いただきました。</p>
弥生小学校	<p>学校として、環境マネジメントに大変真面目に取り組んでいる姿勢がよく分かりました。すべての点検項目について問題はありませんでした。書類も見やすく整理されていたため、確認が容易にできました。</p>
庁舎管理・契約課	<p>昨年度からゆう活が実施されたことや猛暑日の増加等により、空調の運転時間は増加しており、電気の使用量を減少させられないことはやむをえないと思う。現在行っている環境保全活動を継続して、空調の温度管理等適切に対応していただければと思う。</p>
環境管理事務局	<p>照明器具 LED 化を推進すると、環境負荷が大きく軽減できるとのことであった。引き続き関係部署と調整を行っていただければと思う。 新任監査員向けに、内部環境監査実施にあたり事前に何を準備したら良いかを説明してもらうことで、監査員の不安感が軽減できると思われる。</p>
清水地域センター	<p>日頃から、節電や紙の抑制を意識して実践している。緑のカーテンの設置や緑化された屋上の管理だけではなく、地域行事を通じて苗木の配布などを行い、区民へも啓発活動を行っていることは特に評価できる。</p>
清水図書館	<p>運営にあたっている指定管理者は、区の環境に関する基本的な方針をよく理解していた。緑化されている屋上も適切に管理されていた。</p>

課・施設	内容
西台中学校	化学物質に関する研修については、実施しているとのことであったが、研修記録を確認することができなかつたため、記録の作成を依頼した。また、グリーン購入に関しては、EMS ツールへの購入金額入力が必要になつたことで、支出原義等に〇表示をする必要がなくなつたと勘違いをしていたとのことであったので、表示をするように依頼をした。今後は記録等を確認し、適切な運用に努めていただきたい。
桜川地域センター	・町会にも協力を促し、地域ぐるみで廃棄物削減や省エネに取り組んでいることは評価できる。 ・熱中症一時休憩所であったことから、節電やクールビズへの取り組みとの両立が困難であったと推察されるが、施設の利用状況を見極め、適切に空調機器を使用するなど通常業務の繁忙もありながら積極的に取り組まれたことは高く評価したい。
桜川小学校	清掃時の分別作業について、目標は自主的に分別できることが望ましいが、教職員が監視・指導することで正しい分別と環境学習としての効果もある。
上板橋保育園	職員だけでなく、園児も巻き込んで省エネに取り組んでいることや、保育園も「事業所」であることから、ごみの分別方法は家庭と違うことを徹底され園児も実践している等、評価できる。今後も継続して取り組まれない。
上板橋健康福祉センター	熱中症一時休憩所であったことから、節電やクールビズへの取り組みとの両立が困難であったと推察されるが、蛍光灯を間引くなどして空調機器使用とのバランスを図り節電に努めたことは高く評価したい。訪問時は雨天かつ来客もなかったとはいえ、相当の節電に努めていたことを感じ取れた。 また、施設を利用した区民に対してごみの持ち帰りを協力依頼するなど徹底した管理が見受けられた。
南前野児童館	牛乳パックのリサイクルや照明のスイッチ周りに節電ステッカー等を貼って、省エネルギーに努めていた。
加賀小学校	不適合な状況は改善されている。今後、再び不適合な状況にならないよう、環境監査員による監査だけでなく、環境管理事務局、教育委員会等の連携による取り組みが必要ではないかと思われる。
加賀中学校	不適合な状況は改善されている。エネルギー使用量の抑制に対して積極的な姿勢が見られる。
仲宿いこいの家	建物内の省エネに努めており、環境マネジメントシステムは適正に運用されている。
金沢小学校	環境マネジメントシステムをより実効性のあるものとしていこうとする姿勢が感じられる。環境への取り組みについても、節水や節電を常に意識してもらうようにしたり、職員の朝会で周知するなど、地道ではあるが、確実に効果の上がる方法で行っている。
志村坂下小学校	環境マネジメントシステムは適切に実施・維持され、正常に機能している。 特に、環境保全活動等については、教職員、児童及びPTA(保護者)に加え、地域とも連携し取り組むなど、多種多様な取り組みを展開している。
蓮根区民事務所	環境マネジメントシステムは適切に実施・維持され、正常に機能している。 特に、当施設は蓮根地域センターとの複合施設であり、地域センターと協力しながら可能な限りの環境保全活動に努めている。引き続き環境保全活動に取り組んでいただきたい。
蓮根地域センター	環境マネジメントシステムは適切に実施・維持され、正常に機能している。 特に、当施設は蓮根区民事務所との複合施設であり、区民事務所と協力しながら、また、地域とも連携し可能な限りの環境保全活動に努めている。引き続き環境保全活動に取り組んでいただきたい。
坂下三丁目保育園	環境マネジメントシステムは適切に実施・維持され、正常に機能している。 特に、環境保全活動等については、職員、園児及び保護者に加え、地域(近所の印刷会社他)とも連携し取り組むなど、多種多様な取り組みを展開している。